

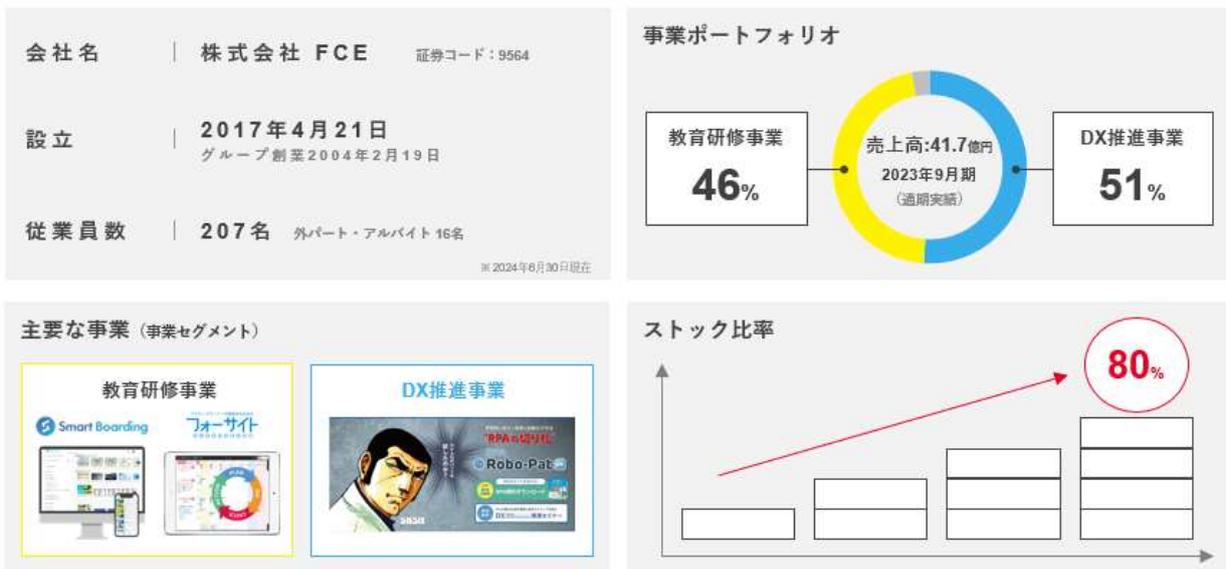
# 株式会社 FCE<sup>※</sup>

(東証スタンダード:9564)

※2024年1月社名変更

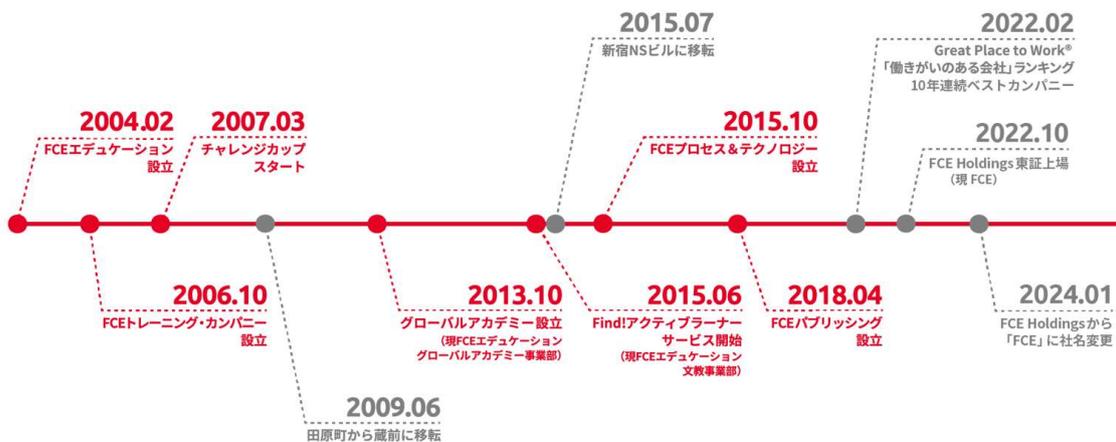
## ■会社概要

当社の企業としての存在目的を意味するパーパスは、**チャレンジあふれる未来をつくる**  
 そのパーパスを実現するためのミッションは、「人」×「Tech」で、**人的資本の最大化に貢献する**  
 人的資本最大化の機会を提供することを **DX 推進事業・教育研修事業**によって行っています。



現在、DX 推進事業の売上に占める割合が 50%を超えました。また、ストック売上也全体の約 80%を占めるまでになっており、経営の安定性は増してきています。

## ■沿革



2004年に教育事業から始まり、その後、さまざまな事業を展開してきました。その中で企業から「生産性をあげる研修やコンサルティングをしてほしい」という依頼が増えはじめ、研修やコンサルティングだけではなく、テクノロジーを使って生産性を高める支援ができないかを考え、RPA 事業 (現 DX 推進事業) と出会いました。時代の流れの後押しもあって、ストック型のビジネスでもあった RPA 事業は急成長を果たします。そしてコロナを機に、教育研修事業も、e-ラーニングをはじめとするストック型ビジネスへ転換をはかっています。

## ■主要事業

### 1. DX 推進事業

純国産 RPA ソフトウェア「RPA ロボパットDX」を導入・勉強会・業務改善コンサルティングサービスをワンストップで提供しています。「RPA ロボパットDX」はプログラミング知識を持たない人でもパソコン業務を自分で自動化できる「パーソナル RPA」として、RPA 製品の導入にハードルを感じている中堅・中小企業や部門単位で導入を検討している大企業に非常に好評で、解約率は1%台と低水準を継続しております。

#### RPA 「ロボパットDX」だけの【ワンストップ】サービス

RPA 「ロボパットDX」は、RPA導入からロボの作り方勉強会、業務改善や組織改善のサポートまでワンストップで提供するサービスです。



### 2. 教育研修事業

教育事業では、「7つの習慣」®授業プログラムの提供や、中高生向けのビジネス手帳「フォーサイト手帳」の販売などを行っています。「フォーサイト手帳」は中高生向け手帳市場ではトップシェアを獲得しており、GIGA スクール構想の流れを受け、アプリを開発し、石川県能美市の教育委員会と教育DXを共同推進する等の展開を進めています。研修事業では、社員教育のオンライントレーニングシステム「Smart Boarding」や研修・コンサルティングを提供しています。「Smart Boarding」は、eラーニングの市場ニーズの成長やリスキングのニーズを背景に順調に導入社数が増加しています。



約**350,000**人、**1,100**校に導入

振り返り力を高め、毎日書くことでPDCAを回す力を培うことを目的に開発したフォーサイト手帳。紙の媒体でスタートし、2023年度は業界トップシェアを獲得。2023年よりアプリ版をリリースし、全国の学校に無料トライアルを実施中。



#### 社員教育制度構築のプラットフォーム

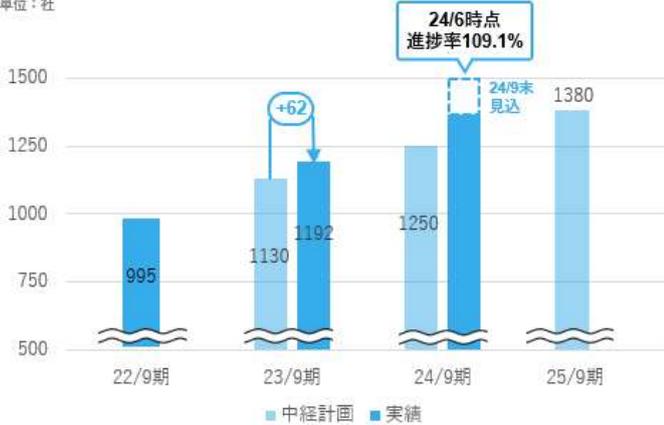
OJTも研修もeラーニングもこの一つのシステムで実現、専任コンサルタントが教育制度構築の支援も行う社員教育プラットフォーム。

<受賞歴等>

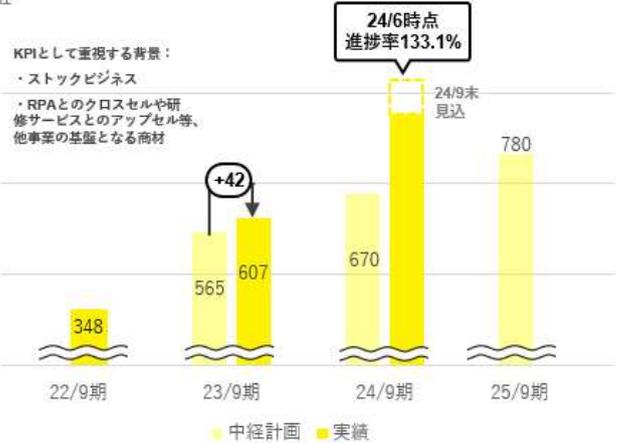
- ・日本の人事部 HRアワード2018 プロフェッショナル部門 人材開発・育成部門 最優秀賞受賞
- ・BOXIL SaaS AWARD eラーニング(システム)部門 Good Service2023 Winter, 2023 Autumn, 2023 Summer, 2023 Spring
- ・BOXIL SaaS AWARD 2022年総合ランキング 人事・給与部門 ノミネート(ベスト評価賞6賞受賞)

## (DX 推進事業・教育研修事業の主要 KPI の状況)

RPA ロボパット DX導入社数の推移 (2023年5月24日開示 中期経営計画対比)  
単位:社

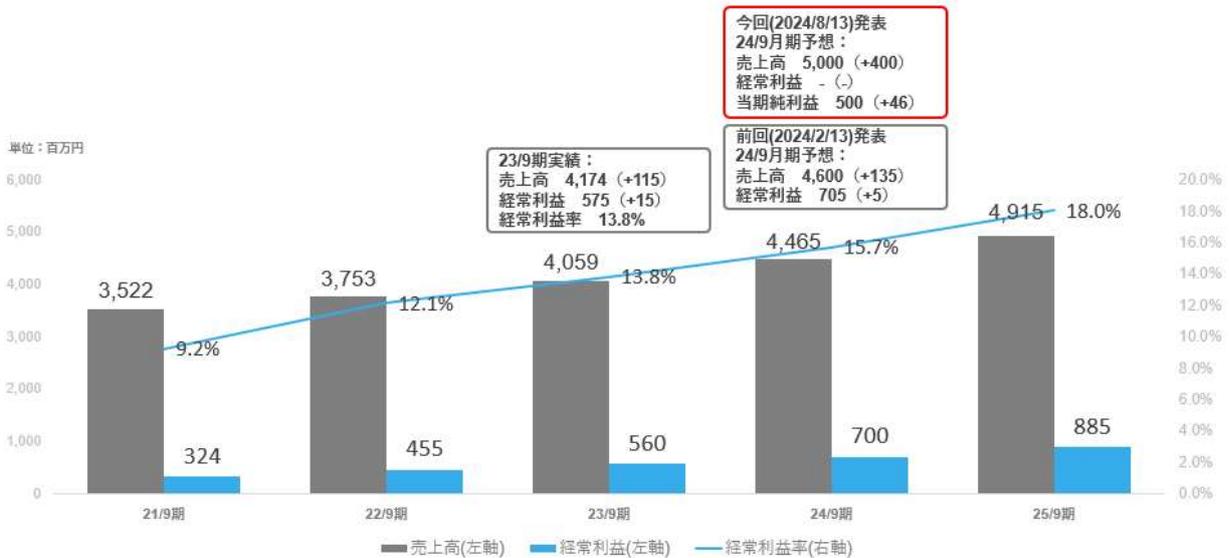


Smart Boarding導入社数の推移 (2023年5月24日開示 中期経営計画対比)  
単位:社

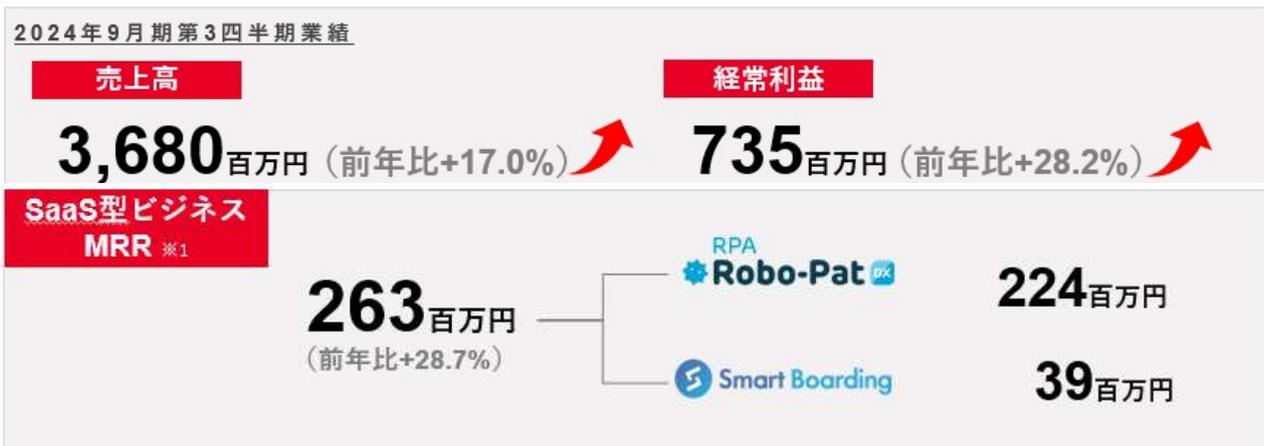


## ■ 中期経営計画(2023年9月期~2025年9月期)

3カ年中期経営計画では、売上高は、每期10%以上の成長を予定し、2025年9月期には49億円以上を見込みます。経常利益は、每期25%以上の成長を予定し、2025年9月期には8.8億円以上を見込みます。利益率は毎期毎に向上し、特にストック型のビジネスが積み上がり続けることで、売上高の伸び以上に利益が増加し、2025年9月期には経常利益率は18%を見込みます。



## ■ 2024年9月期第3四半期業績ハイライト





※1: MRR (Monthly Recurring Revenue) 2024年9月期第3四半期末時点の毎月繰り返し発生する売上金額  
 ※2: ARPU (Average Revenue Per User) 2024年9月期第3四半期末時点の1導入社あたりの売上平均金額  
 ※3: 2023年5月24日開示した中期経営計画の「3カ年計画事業戦略サマリーと重要KPI」の24/9期末の導入社数計画を指します

## ■その他

### ✓2024年9月期通期業績予想修正 (2024年8月13日開示)



売上高は、RPA ロボパット DX 並びに Smart Boarding の SaaS 型ビジネスを中心に事業が進捗したため、次年度である2025年9月期中経目標数値を上回る5,000百万円へ修正します。

増収に伴い利益は増加するものの、①継続的な成長のための新規事業への投資（主に FCE プロンプトゲート）や②広告宣伝・販促投資や人財投資を予定するため経常利益は705百万円に据え置きます。子会社の吸収合併により税効果会計処理にて納税額の減少が見込まれるため、当期純利益は500百万円へ修正します。

### ✓配当方針の変更ならびに株主優待制度の変更 (2024年5月13日開示)

#### ●配当方針

健全な財務体質の維持・向上を図りつつ、利益水準、今後の設備投資、フリー・キャッシュ・フローの動向等を勘案し、配当性向 25%を目安として株主の皆様への配当をすることとしております。内部留保につきましては、企業価値向上のための投資等に活用し、将来の事業発展を通じて株主の皆様へ還元させていただきたく所存です。

#### ●株主優待制度

・9月末日の当社株主名簿に記載又は記録された1単元（100株）以上保有の株主様を対象といたします。

・保有株式数100株以上で、1,000円相当のオリジナル QUO（クオ）カードを贈呈いたします。

※FCE 20周年記念デザインおよび「FCE プロンプトゲート」イメージキャラクターの山崎怜奈さんをデザインしたQUOカードを贈呈予定です。

※2023年9月期に実施いたしました「FCE プレミアム優待倶楽部」の株主優待ポイントの贈呈は休止といたします。

詳細については、開示文書をご参照下さい。

<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS05165/05420576/c9ea/4fbc/b829/e9bc157645e6/140120240513592891.pdf>

**FCE GROUP**

株式会社 FCE IR サイト

<https://fce-hd.co.jp/ir/>



株式会社 FCE IR 公式 X (Twitter)

[https://twitter.com/fce\\_ir](https://twitter.com/fce_ir)

